

第5回 照子&十三子の 絵画の世界へ

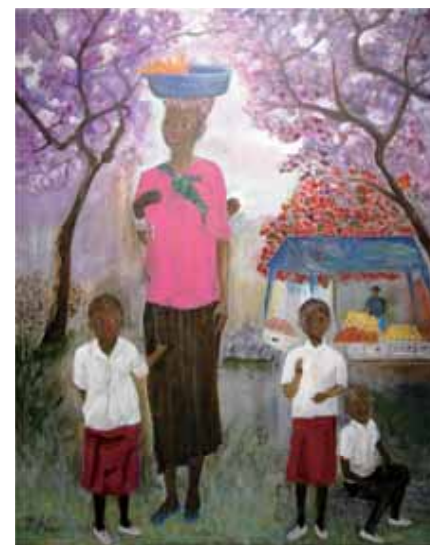
2016年4月14日(木) - 4月19日(火)



中尾 照子
NAKAO Teruko



上村 十三子
KAMIMURA Tomiko



今回は、中尾照子さんと上村十三子さんによる絵画の2人展、「照子&十三子の絵画の世界へ」です。春の日差しがキラキラと輝き、様々な花が咲くこの時期にぴったりの鮮やかな色彩で描かれたお2人の展覧会も今回で5回目を迎えます。

会場中央から右側が上村さん、そして左側が中尾さんの作品と分けて展示され、まるで一度に2つの展覧会を楽しめるようです。

上村さんは、油絵の具やアクリル絵の具で暖色系の色彩をメインに使いながら、旅先で出合った風景や人物、花や果物などの静物、身近な動物などを描かれています。印象派のような、ふわっとした優しい雰囲気の中に、細やかな模様やきりつとした表現が光る、魅力的な作品です。

中尾さんの作品は、油絵の具を使って、光や力の流れを感じるようなエネルギーが溢れる作品です。原色や青系統の色彩を使い、抽象的に描かれている作品からは、形としての存在よりも、その奥にある目に見えない大切なものを教えてくれるような、そんなメッセージ性の強い作品です。

展覧会開催中は、たくさんの方が来場され、大変賑やかなものになりました。次回はどんな作品に出合えるのか、今から楽しみです。